

ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会
実業団委員会 委員長

矢 澤 猛



第36回実業団テニストーナメントが、本拠地となってきましたここ広島広域公園テニスコートにおいて開催することが出来ます事を大変嬉しく思います。3年前からのコロナ禍は、いまだに終息には至らず、未だに様々な制約がありますが、関係各位のご協力によって開催するに至っております。感染対策も大分緩和されてきてはおりますが、チームの皆様におかれましては充分ご注意いただきたいと思えます。

後になってしまいましたが、各地域での予選を勝ち抜いてきましたチームを含む男子17チーム、女子12チームの皆さん、ここ広島市での全国大会出場、おめでとうございます。広島市での本大会では毎度おなじみの情熱あふれる高橋ディレクター、山根レフェリーが、円滑な大会運営を行いますので、試合に入った選手の皆さんはテニスに集中していただき、日頃の練習成果を遺憾なく発揮され、チーム戦でありますデビスカップやビリー・ジン・キング・カップの選手に引けを取らない意気込みで、優勝目指して日本リーグ出場権を獲得できるように頑張ってくださいと思います。

最後になりましたが、大変お世話になっております中国テニス協会、広島県テニス協会、広島市テニス協会の皆様に感謝いたしますと共に、引き続きご協賛頂いておりますヨネックス株式会社様をはじめ、その他大会運営にご尽力頂いております皆様に対しまして心からお礼を申し上げます。